

盗撮から身を守るために

こんな場所は要注意！

階段やエスカレーター

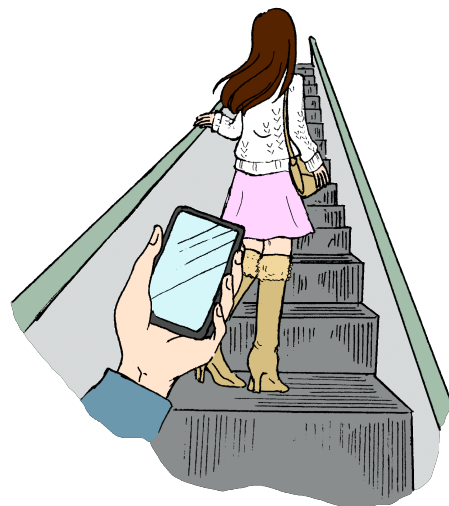
階段やエスカレーターなどの段差を利用して、撮影機器をスカートの下に差し出す手口が横行しています。

コンビニや書店・ゲームセンター

本や雑誌を立ち読みしていたり、プリクラやゲームに夢中になっている女性に近づき犯行に及ぶ手口も多く見られます。

公園やショッピングセンターなどのトイレ

誰でも自由に入出入りできるトイレも狙われやすい場所です。個室で用便中に壁の隙間から撮影機器を差し出され盗撮されたり、あらかじめ撮影機器を気づかれにくい場所に設置されているケースも多く見られます。



様々な手段や撮影機器

最近では、手口も巧妙になっています。バッグや靴の中にカメラを仕込んでいたり、時計やペン、小さな懐中電灯などの形をした特殊なカメラを使用していることもあり、一見して盗撮と見抜くことが難しい場合もあります。



盗撮から身を守るためにできること

- 階段やエスカレーターを上る際は、時々後ろを確認したり、鞆などでスカートの後ろをガードするなど、差し込むすきを与えないようにしましょう。
- 自分の周囲に不審な動きをしている人がいないか、時々周囲を見回しましょう。
- トイレなどを利用する際は、用便前に室内に不審なものはないか確認したり、用便中も周囲の音や気配に気を配るなど注意を払きましょう。

盗撮されてしまった！盗撮を目撃した！
という時は、すぐに職員や店員などの周囲の人に知らせ、110番通報してください。

